



～安全で安心な街をめざして～



令和7年中の千葉県内の刑法犯認知件数は39,984件であり、前年と比較すると1,586件増加しました。治安状況の良し悪しを判断する県内の刑法犯認知件数は、平成14年をピークに令和3年までは連続で減少していましたが、令和4年から増加に転じ、令和7年は過去5年間で最も多い認知件数となりました。

茂原市における刑法犯認知件数の推移も千葉県全体の状況に、ほぼ符合しており令和5年から3年連続で増加している状況です。

〈千葉県における刑法犯認知件数の推移（過去5年）〉

令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
32,638件	32,728件	37,554件	38,398件	39,984件

〈茂原市における刑法犯認知件数の推移（過去5年）〉

令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
379件	396件	437件	455件	520件

※茂原市内犯罪認知件数は令和7年は11月末までの暫定値

〈茂原市内で増加した主な犯罪〉

凶悪犯（殺人・強盗・放火・不同意性交等）10件（前年比+5件）

窃盗犯（侵入盗・乗物盗・非侵入盗）389件（前年比+78件）

※ 侵入盗…空き巣・忍込み・事務所荒し・出店荒し・その他

※ 乗物盗…自動車盗・オートバイ盗・自転車盗

※ 非侵入盗…車上ねらい・ひったくり・部品ねらい・自販機ねらい・その他

知能犯（詐欺・横領・その他）26件（前年比+4件）

※ 詐欺罪のうち電話de詐欺事件は11件

その他刑法犯（住居侵入・占有離脱物横領・その他）64件（前年比+6件）

子どもを犯罪から守りましょう！

千葉県警では、令和6年中に寄せられた不審者情報をのうち、13歳未満の子どもを対象とした事案約1,100件の分析結果をまとめました。

不審者情報の分析結果(令和6年中)

1. 「声かけ」が4割近くを占めています。

行為別では「声かけ」が最も多く、全体の約38%を占めています。

次いで「つきまとい」となり、子どもの容姿をスマートフォン等で無断撮影する「容姿撮影」の割合も多くなっています。

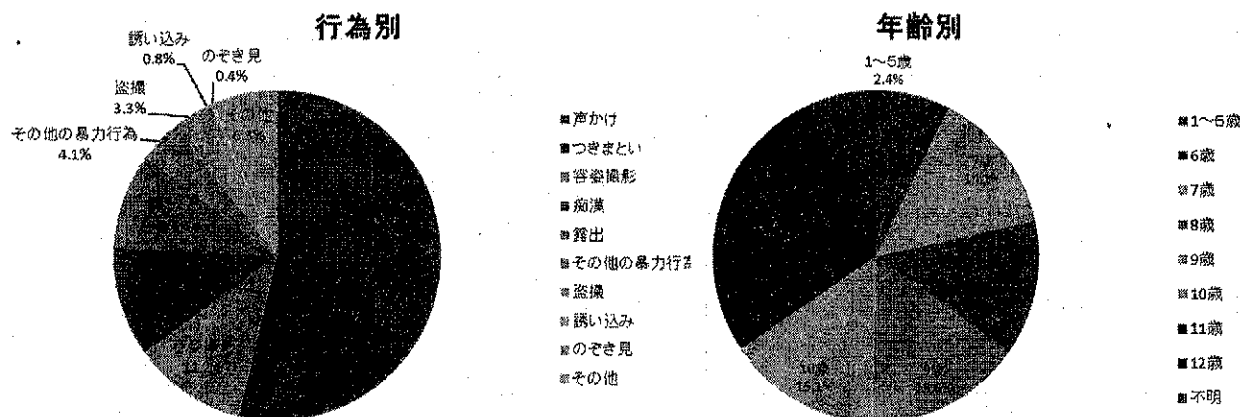
2. 小学生時期から被害が増えます。

小学生になると、子どもだけで行動することが多くなります。抵抗力も弱く、危機回避能力が身に付いていないこの時期の子どもたちは、特に大人の見守りが必要です。

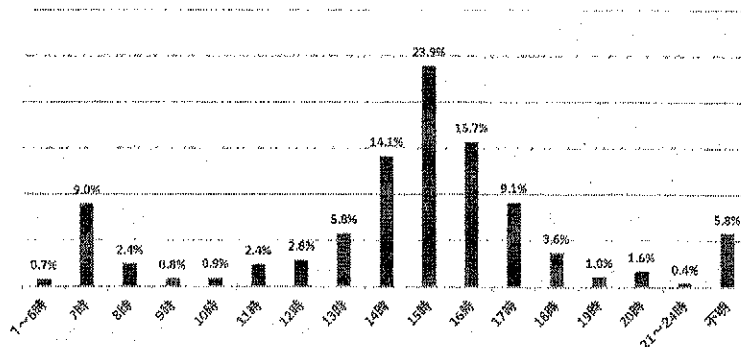
3. 登下校時間帯に被害が集中しています。

被害に遭った時間帯は、登校時間帯の7時台、下校時間帯である14時台から17時台に集中しており、登下校時間帯で全体の約72%を占めています。

登下校時の見守り活動が被害の防止につながります。



時間帯別



〈連絡先〉

茂原市役所 市民部 生活課

TEL 0475-20-1505 (月～金 8:30～17:15)

